

同窓会だより

編集発行／岐阜県立本巣高等学校 同窓会本部事務局
(〒501-04 岐阜県本巣郡糸貫町仏生寺・TEL (0583) 24-1201)

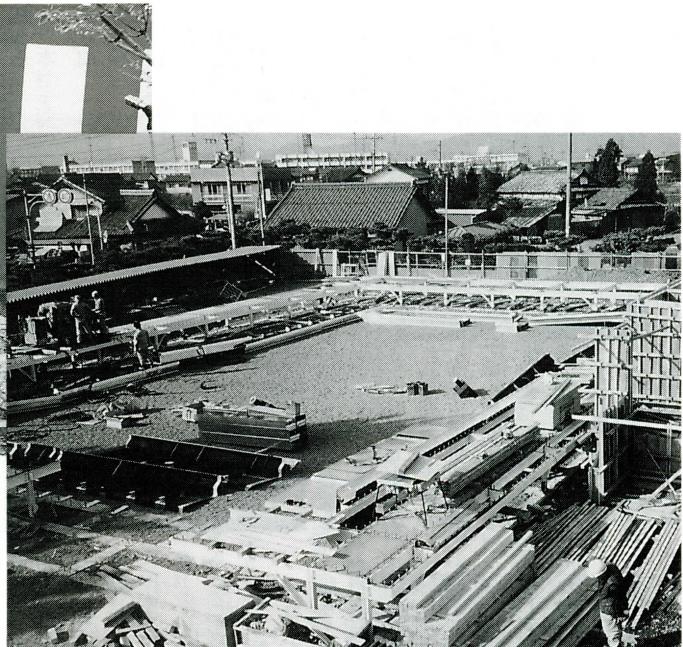
卒業生総数：

22,430人

旧 中： 2,571人

高 女： 2,592人

高 校： 17,267人



ソフトボール部、バレーボール部
十年連続県大会優勝記念碑
(平成4年5月20日除幕式)
加藤記念奨学会贈)

プール改築

輝かしい平成五年の新春を迎え、謹んで御祝詞を申し上げます。
二十一世紀の扉が目前に迫ってまいりました折柄、同窓会員の皆様にはますます御健勝と御多幸のうちに癸酉の新春を迎えることをお慶び申し上げます。

母校の卒業生は、二万二千余名を数えるに至り、各方面に活躍御精進されておりますことは誠に御同慶の至りに存じます。母校の教育効果は年々向上し、進学の成果、部活動の全国的活躍など母校の発展は喜ばしい限りでございます。
それでは同窓会の過去一年間の歩みを御報告申し上げます。

本部総会は昨年八月十日に岐阜市長良川畔の十八楼において岐阜支部と合同で開催されました。
当日は喜寿の齢を迎えた方々をお招きして、心からのお祝辞を申し上げるとともに、思い出の母校の写真を添付したアルバムを贈呈し、ますます御健勝で百歳の齢を越えられますよう祈念致した次第でございます。
なお当日の出席者は三百名を突破し、和やかなムードのうちに盛大に開催されました。

さて関西支部の総会は昨年五月二十四日に大阪駅前の多幸梅本店で盛大に開催され、当日の出席者は三十九名でした。名古屋支部の総会は昨年六月十四日に中村区則武の錦龍本店で開催され、当日の出席者は二十七名でした。各職域における同窓会も各地で会員相互が横の連絡を取りながら開催されております。

本部総会はもとより、各支部また職域の同窓会を通して、かつて同じ学舎を立ちました様々の年齢の者が一堂に会して、懐かしい青春の時代に思いを致し、友情の輪を広げ且つ友情の絆が強められましたことは、まことに喜ばしい次第でござります。

本年度の本部総会は、会則により八月の第二土曜日即ち八月十四日に岐阜市において開催されます。場所や時間は各支部長・理事を通じて連絡致します。寒さは今しばらく続きますが、なにとぞ健康に留意されなお一層御活躍下さいますよう併せて御多幸をお祈り致しまして年頭の御挨拶と致します。

(平成五年一月一日・記)



ご挨拶

同窓会長
井深透

伝統ある本巣の教育



学校長

伊達 賜郎

創立七十二年目を迎えた本校に来て、学校のたたずまい、質実剛健・文武両道の校風と確固とした伝統の重さ等々に身が引き締まる思いがしました。

校門を入った時の落ち着きと風格のある前庭に学校の権威と学問に向かう者が片時も忘れてはならない真摯さを思い知らされる気持ちですが、先輩の校長先生から伺ったところでは、学校へ一歩足を踏み入れた時に受ける印象で教育の三十%は果たされるとの考え方で造られた庭とのことで、宜なるかなと思つた次第です。外周をとりまく松の並木、運動場脇に林立する銀杏樹、それぞれが風雪に耐えてゆるぐことなく聳え立ち、歴史を語り、その奥深さを教え感動を誘います。

始業式を前にして校内を巡回していた時、春の柔らかな陽光の下でプラスバンド部の生徒達が実際に演奏しているのに出会つたのが生徒の姿を見た最初でしたが、この生き生きとした生徒の姿は校門を入った時に受けた印象とよくとけ合つて胸を打ち、それ以後現在に至るまで変わつていません。学校教

育の困難さが取り沙汰される現代社会の中で、本校のこの落ち着きや生徒諸君の素直でひたむきな姿は、今では異常なものと言えるのかかもしれません。

何がこうした雰囲気をつくり出しているのか考えてみると、これは矢張り学校の栄光ある伝統と先輩方の後輩を思つ心が伝わつてゐること、更には地域や家庭の教育力の高さ、生徒諸君全員が目的意識を持つて日々の学習に取り組んでいることから生まれるものであることは疑問のないところだと思います。第



創立七十二年目を迎えた本校に来て、学校のたたずまい、質実剛健・文武両道の校風と確固とした伝統の重さ等々に身が引き締まる思いがしました。

校門を入った時の落ち着きと風格のある前庭に学校の権威と学問に向かう者が片時も忘れてはならない真摯さを思い知らされる気持ちですが、先輩の校長先生から伺ったところでは、学校へ一歩足を踏み入れた時に受ける印象で教育の三十%は果たされるとの考え方で造られた庭とのことで、宜なるかなと思つた次第です。外周をとりまく松の並木、運動場脇に林立する銀杏樹、それぞれが風雪に耐えてゆるぐことなく聳え立ち、歴史を語り、その奥深さを教え感動を誘います。

始業式を前にして校内を巡回していた時、春の柔らかな陽光の下でプラスバンド部の生徒達が実際に演奏しているのに出会つたのが生徒の姿を見た最初でしたが、この生き生きとした生徒の姿は校門を入った時に受けた印象とよくとけ合つて胸を打ち、それ以後現在に至るまで変わつていません。学校教

総会報告

同窓会事務局長

松浦 三木彦

われる若者についてのイメージを払拭してくれます。家政科は技術検定で十年連続三冠王最多獲得を誇っていますが、彼女達こそが二十一世紀にこの地域を支える力となってくれることは疑いありません。この本巣の教育が益々発展的に継承されることを目指して我々の教育にあたる者は精進する決意であります。

さて今年度の学校の近況ですが、まず昭和二十七年度に設置されたプールが改築されます。また七月下旬から十月にかけてグランドの大規模改修を行いましたが、これで水捌けも良くなり立派になりました。この工事の折に最近勢いの弱っている銀杏の根元に土をいれてもらいました。狭いところに密集しているのが弱っている原因だと言われていますが、これで生氣づいてくれたらと思っていました。

名古屋支部の総会には残念ながら出席できませんでしたが、各支部での先輩方の本校に寄せる熱い思いを肌で感じ、これに応えるよう努力する所存ですので、変わらぬご支援を賜りますようお願いいたします。

名古屋支部の総会には残念ながら出席できませんでしたが、各支部での先輩方の本校に寄せる熱い思いを肌で感じ、これに応えるよう努力する所存ですので、変わらぬご支援を賜りますようお願いいたします。

総会は司会者に八代義隆氏（14年卒）を得て、井深透同窓会長の挨拶に始まり、伊達賜郎校長による母校近況報告が行われました。議事に岐阜支部より鶴見礼司氏（8年卒）を議長に選出して、いたゞき、左記議案の審議を行いました。議案は原案通り全会一致で可決承認されました。

一、平成三年度事業報告

一、平成三年度決算報告

一、会計監査報告

一、平成四年度予算案

一、平成四年度事業計画案

一、創立五十年記念奨学生金給付報告

一、平成四年度事業報告

一、平成四年度決算報告

一、会計監査報告

一、平成五年度事業計画案

なお、「喜寿」の御祝いは六名の方々に行われました。恩師には杉山義雄、松尾克美、和田弘、澤美智子、河合敏緒、篠田一鳳、遠藤博、千賀郁夫、杉山千春、小嶋堯徳先生方をお迎えし、しばしの歓談の時間がもたれました。平成五年度の本部総会は、八月十四日㈯に開催が予定されております。



情報化社会への対応

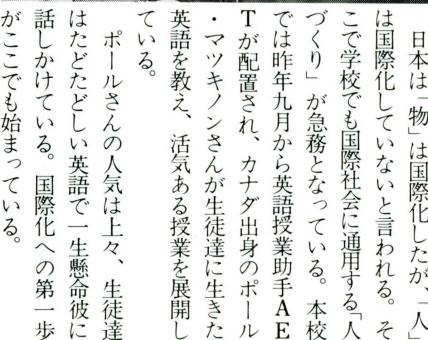


社会における情報化の進展は、ハーフ面でもソフト面でも加速的である。こうした中で家庭生活に関する分野においてコンピュータを活用する能力を育てるために、「情報基礎」の新科目が導入された。コンピューター28台、プリンタ、プロッター、イメージスキャナー等が整備され、生徒達は楽しく学習に励んでいる。専門科目「被服」ではデザインや型紙作図を、「食物」では栄養価計算や献立作成などにも応用発展させ十分活用している。



皆勤賞 目指せ!

高校は今



本校生徒の六割は本巣群・揖斐郡、四割が岐阜市から通つて来る。千名近く自転車通学者があり、50分以上かけて通つ者もいる。

部活動や朝補習のため八時前に登校してくることも多い。「雨ニモ負ケズ、風ニモ負ケズ」三年間一日の欠席も、遅刻・早退もなく皆勤を通すのは大変なことである。その皆勤者が本校では毎年百名を越し、卒業式に表彰を受けれるが今年は加藤記念奨学会から副賞も出される。今朝も白い息を吐きながら生徒達は学校へ走り込んで来る。

国際化社会への対応



日本は「物」は国際化したが、「人」は国際化していないと言われる。そこで学校でも国際社会に通用する「人づくり」が急務となっている。本校では昨年九月から英語授業助手A E Tが配置され、カナダ出身のポール・マツキノンさんが生徒達に生きた英語を教え、活気ある授業を開いている。

ポールさんの人気は上々、生徒達はたどたどしい英語で一生懸命彼に話しかけている。国際化への第一歩がここでも始まっている。

難関突破!

第二次ベビーブームによる生徒の急増期は過ぎたものの、入りたい大学の門はやはり狭い。ほぼ全員が進学を目指す普通科では、平素の授業・補習・家庭学習はもとより、校内実力テスト・外部模擬テストにも生徒は真剣に取り組み、その結果に一喜一憂している。

特に三年ともなると日曜日も、夏休み・冬休みもテストに明け暮れていてと言つてよい。例年国公立大学の合格者は百名を越え、中部地方の有名私大への進学者も多い。「質美剛健」の気風が進学にも生きている。

名前と顔が一致しない

昭和三十七年卒 安藤 洋

「もう三〇年になるのか」昭和三十七年卒の学年同窓会の話を聞いての第一声であった。歳月の流れの速さに、ただ驚くばかり! 本部から案内を受けて、世人選び、案内状作成等慌ただしく時が経ち、発送を終え一段落したところで急に不安がつのり、胸騒ぎ「何人が出席してくれるだろうか」と!

果たせるかな、返事の多くが「欠席」だ! 急拵世話人が、クラスごとに電話作戦を開催し、目標を上回る九〇人の出席を得た。

さて、同窓会当日は、卒業後初めて顔を合わせる者も多く、「あなたは、△△さん?」「私、○○です。」とお互いが確認しあつても、脳裏に焼き付いている顔のイメージとななか一致しない! 改めて三〇年の空白の大ささを感じた。久し振りに会う同窓生の姿には、時の流れを感じさせられたが、どの顔も、油流れが乗り切つて自信に満ちていた。

楽しい一時は瞬く間に過ぎ、お互いが打ちとけ、近況報告などに花が咲きかけたところで時間切れとなってしまった。この同窓会が、歳月の流れとともに日頃疎遠になりがちであった同窓の「絆の強化」に結びつくことを念じてやまない。

支部だより

京浜支部改め関東支部に

支部長 神谷春樹

平成四年度関東支部総会は、十二月四日開催の予定で、十月中旬より準備を進め、ご案内状を前回返信のあった方のみにしぱり、四百二十四名の方に差し上げましたところ、出席二十三名、欠席三百五十七名、転居他十三名、返信なし百三十一名、という結果になりました。出席者数があまりにも少なく、予定会場の都合等もあり、開催不可能の状況になってしまった。よって不本意ではございましたが見送りとさせて頂きました。

年々出席者が少なくなるのも寂しい事ですが、返信なしの人が少くなるよう、どうか皆様のご協力をお願い申し上げます。
そして次回は、盛会になりますよう多勢のご参加を期待しております。

名古屋支部

支部長 山田武夫

関西支部

支部長 山田武夫

平成四年六月十四日(日)に名古屋支部総会が、名駅西の活魚料理の錦龍本店で開催されました。本部から井深会長、水野教頭、松浦先生の御出席を頂き、教頭先生から母校の進学状況、部活動など細かく聞いて、出席者二十四名(男十六名、女六名)、懐かしく感動しました。母校、支部の発展に乾杯、祝宴後万歳を

三唱致しました。

皆様の推挙により、支部長に就任の山田武夫ですが副支部長棚橋範夫氏共々よろしく。

平成五年度名古屋支部総会は、六月十二日

(日)です。多数の御参集をお待ちします。

(注)名古屋支部総会は毎年六月の第二日曜日に開催となっています。

岐阜支部

支部長 佐倉式三

- 東海高校総体出場 女子バレーボール部 (12名)
- 全日本女子柔道団体優勝大会出場 柔道部 根村玲子
- 全国高校混成競技大会出場 七種競技 陸上部 高橋浅子
- 岐阜春季陸上大会 三千mSC優勝 陸上部 吉田聰
- 国立高校新入大会
- 第26回全国高校ボスター・絵画コンクール ポスター部門 学校賞
- 第18回全国高校生デザインコンクール 一般課題優秀賞 清水ひさみ

- 第6回中部地区高校生 第6回中部地区高校生
- 平面デザイン部門 デザインコンペティション
- 第45回中部日本高校演劇大会 最優秀学校賞 (県教育委員会賞)
- 演劇部 第23回全国高校生料理コンクール 第三位 井筒小百合
- 第20回全国高校生アミモノコンクール 第一位 石塚ともみ
- 管弦樂部 第61回県連合音楽会 邦樂部門 金賞
- 家庭科 第23回全国高校生料理コンクール
- 第三位 井筒小百合
- 第一位 石塚ともみ

部活動等報告 (平成四年度)

(県大会優勝以上)

〔文化系〕

- 書道部 県展 優勝賞 小川昌代 佐藤あい
- 全国高校総合文化祭出品 小川昌代
- 美術部 第26回全国高校ボスター・絵画コンクール



校外書道展 (書道部)

記 報

本年度は会員の中で次の方々の逝去のお知らせを受けました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

○ 小森 保 (中19回)	4・1・11 死去
○ 井深 一郎 (併中1回)	4・11・4